

闘虎

No. 7 8
Wrestling

群馬県レスリング協会広報紙
令和7年 春季号



史上初！マット6面の強化練習会！

令和7年度 群馬県ジュニア強化練習会

4月12日、KAKINUMAアリーナにおいて、今年度初の「群馬県ジュニア強化練習会」が行われた。KAKINUMAアリーナといえば、「千代田町近接少年少女レスリング大会」の会場としてお馴染みで、同大会はマット6面を敷いていることから、群馬県ジュニア強化委員会は、「この強化練習会もマット6面を敷いて、多数のクラブを招こう」と、群馬県史上初の大規模な合同練習を企画。当日は、関東中から、45クラブ260名のジュニアレスラーが勇躍参戦、午前と午後、大いに技と心を磨き合った。

同委員会によると、このマット6面の合同練習は、今後も定期的開催する予定であるという。そのうち、関東または東日本の合同練習のメッカとして定着し、近い将来、「自分も千代田の合同練習に参加していた」と語るオリンピックが誕生する日が来るかもしれない。

クラブ探訪

レスラーファクトリーを訪ねて

第78回

明和レスリングクラブ



先生に成長を見守られて
大きな夢に向かう喜び！

明和中1年 稲田 佳恭

「練習する人ほど強くなる」
私は、この言葉を自分に言い聞かせて、練習しています。私がレスリングを始めたのは、4歳の頃で、2歳年上の兄が始めたことがきっかけでした。そんな私も中学生となり、時々練習をリードしたり、メニューを考えたりしています。練習の前半では、鬼ごっこや大縄跳びなど、遊びながら体力をつけるトレーニングをします。後半のメインは、スパarringです。先生方も、毎回スパarringに入ってくれます。時には、卒団した先輩方が来てくれるので、積極的にお願いに行きます。先生方や先輩方は、大きな実績を残しているのに、私も意識を高く持ちながら、大きな夢に向かって、日々の練習に取り組むことができます。坂上先生をはじめとして、たくさんの方々に成長を見守られ、支えられ、厳しさや優しいさのあるご指導をいただいています。今では、レスリングが大好きなスポーツとなり、レスリングが中心の生活になっています。
「レスリング、最高です！」
■練習日時 毎週火・木（18時〜20時）、土曜日（16時〜18時）
■練習場所 明和中学校武道場

SCHEDULE

■関東高校レスリング大会
6月7日（土）・8日（日）
FUKAI SQUARE GARDEN 足利

■全日本選抜
レスリング選手権大会
6月19日（木）〜22日（日）
東京体育館

■全国少年少女
レスリング選手権大会
7月25日（金）〜27日（日）
代々木第1体育館

■インターハイ
7月27日（日）〜30日（水）
雲南市三刀屋文化体育館

■群馬県スポーツ少年団
大会
8月3日（日）
KAKINUMAアリーナ



玉岡 拓海さん（太田市・28歳）

レスラーの夢
「思い出の一夜」

□この写真は平成22年、自分が中2の時、米国インディアナ州遠征に行った時の親善試合で一枚です。試合では意外と勝ったという印象です。当時は、タックルとローリングしか練習していませんでしたが、それが実戦的なんだと痛感できました。アメリカの生活は何かも新鮮でした。ダブルチーズバーガーを注文したら、普通のチーズバーガーが2個出てきたことや、ホストの太った女性を指差して笑ったら、茂木房士監督にこっぴどく怒られたことなど、思い出満載です。私は5歳から始め、館林高、福岡大と18年間のレスリング人生でしたが、このアメリカ遠征が最高の思い出です。小1の時、レスリングをやめるといったら、茂木監督が「俺と一緒にアメリカに行って、ヘラクレスオオカブト（?）を見るまで頑張ろう」と騙されましたが、騙されて本当よかったですね。

HERO'S IN GUNMA



佐藤 太一 選手 (富岡実業高校)

自分は、中学・高校の先輩の石井裕樹さんに憧れて、レスリングを始めました。JOCは、日々の練習の成果を出せるように、全力で取り組むという気持ちで臨みました。決勝進出を決めた時は、嬉しさもありましたが、決勝ではやはり緊張していました。ギリシャ(世界カデット選手権)では、自分の精一杯の力と、今まで教えてもらったことを最大限発揮して頑張ってきます。

- 次のとおり。
- 【団体戦】①大泉 ②館林 ③富実 ④前西
- 【個人戦・フリー】◇51 kg級 川島倫太郎(大泉) ◇55 kg級 吉田凱(館林) ◇60 kg級 星野歩汰(大泉) ◇65 kg級 原口碧都(館林) ◇71 kg級 中島隼登(館林) ◇80 kg級 森田陵右(大泉) ◇92 kg級 桜井風木(館林商工) ◇125 kg級 小堀黎夢(大泉)
- 【個人戦・グレコローマン】◇51 kg級 川島倫太郎(大泉) ◇55 kg級 吉田凱(館林) ◇60 kg級 星野歩汰(大泉) ◇65 kg級 青木陸斗(前西) ◇71 kg級 中島隼登(館林) ◇80 kg級 森田陵右(大泉) ◇92 kg級 桜井風木(館林商工) ◇125 kg級 小堀黎夢(大泉)

- 【女子】◇軽量級 小島怜紗(前橋育英) ◇中量級 加藤百々花(前橋育英) ◇重量級 村田悠芽夏(西邑楽)
- 5月4〜5日、アダストリアみとアリーナにおいて「第50回全国中学生レスリング選手権大会」が行われた。今年度から、グレコローマンが新設され、川島颯弥が第3位入賞。フリーでは谷津悠仁、女子では荻谷萌々香と、3スタイルで3選手が第3位入賞を果たした。
- 【フリー】◇75 kg級 ③谷津悠仁(上州)

県勢2年ぶり表彰台！ 3スタイル3位3名！ 全国中学生選手権

- 4月12〜13日、東京武道館において「ジュニアクイーンズカップレスリング選手権大会」が行われた。入賞者は次のとおり。
- 【U23】◇55 kg級 ①清岡もえ(育英大) ◇59 kg級 ②新井一花(育英大) ③元木日陽里(同)
- ◇62 kg級 ①元木咲良(育英大) ◇65 kg級 ①池畑菜々(育英大) ◇68 kg級 ①石井亜海(クリナップ)
- 【グレコローマン】◇62 kg級 ③川島颯弥(千代田)
- 【女子】◇46 kg級 ③荻谷萌々香(OSA)



全中銅メダルを手に(左から)谷津・荻谷・川島

- 4月26〜27日、横浜武道館において「JOC全日本ジュニアレスリング選手権大会」が行われた。佐藤太一が県内高校生で唯一、決勝進出。優勝は逃したものの、世界カデット選手権(ギリシャ)出場が確定した。入賞者は次のとおり。
- 【U20フリー】◇86 kg級 ③伏部内皓太(育英大)
- 【U20グレコローマン】◇60 kg級 ①中島拓摩(育英大) ③坂下太一(同) ◇63 kg級 ①中村真翔(育英大) ②古市一翔(同) ③南登陽(同) ◇67 kg級 ①鈴木飛来(育英大) ③三浦修矢(同) ◇72 kg級 ②野村健斗(育英大) ◇82 kg級 ③渡邊虎汰郎(育英大)
- 【U17グレコローマン】◇110 kg級 ②佐藤太一(富実)
- ③小林久美(福岡大) ◇72 kg級 ②藤倉優花(育英大)
- 【U20】◇50 kg級 ①小川凜佳(育英大) ◇53 kg級 ①升田夏実(育英大) ◇55 kg級 ②澤谷ゆな(育英大) ◇62 kg級 ①竹元紫凜(育英大) ◇76 kg級 ③藤田眞妃琉(前橋育英)
- 【U17】◇61 kg級 ③加藤百々花(前橋育英)

富実の佐藤太一準V！ ギリシャ行きが確定！ JOC全日本ジュニア

荻谷萌々香(OSA) U13金メダル！

U13ジャパンオープン

3月1〜2日、板橋区加賀スポーツセンターにおいて「第3回U13ジャパンオープン・レスリングトーナメント」が行われた。昨年度、第3位の荻谷萌々香が4試合を戦い、失点1のみ。その1点も、相手の攻撃ではないので、「準完全試合」といってもよい優勝を果たした。入賞者は次のとおり。

- 【男子】◇62 kg級 ③柴木丈(上州)
- 【女子】◇36 kg級 ③稲田佳恭(明和) ◇39 kg級 ③平崎菜結(PALAISTRA)
- ◇46 kg級 ①荻谷萌々香(OSA)



パリ五輪金の櫻井つぐみさんの手から萌々香の手に

川端隆太と天田椎菜が 最優秀選手賞を受賞！ 館林市民春季大会

5月17日、ダノン城沼アリーナにおいて「館林市民春季レスリング大会」が行われた。MVPは、中学生の部で川端隆太(明和)、小学生の部は天田椎菜(大間々)が獲得した。県内選手の優勝者は次のとおり。

- 【中学生】◇42 kg級 石井陸翔(大間々) ◇47 kg級 川端隆太(明和) ◇53 kg級 西原大晴(明和) ◇59 kg級 柴木丈(上州) ◇66 kg級 小林駿之介(PALAISTRA)
- 【中学生女子】◇Division A 稲田佳恭(明和) ◇Division B 荻谷萌々香(OSA) ◇Division C 天田陽葵(大間々) ◇Division D 石井愛加里(大間々) ◇Division E スローター舞空(明和)
- 【5〜6年】◇30 kg級 戸ヶ崎爽雅(上州) ◇34 kg級 天田椎菜(大間々) ◇39 kg級 小林桂士(PALAISTRA) ◇51 kg級 笛木紬衣(伊勢崎) ◇51 kg級 村松咲幸(PALAISTRA) ◇51 kg級 村松咲幸(PALAISTRA) ◇24 kg級 一圓橙花(上州) ◇28 kg級 菅野悠彰(邑楽)

大泉高校県王座奪取！ 創部56年目悲願達成！ 群馬県高校総体

5月11〜13日、ダノン城沼アリーナにおいて「第60回群馬県高校総体レスリング競技会」が行われた。団体戦の順位と個人戦の優勝者は、

- ◇39 kg級 佐藤成(PALAISTRA) ◇42 kg級 赤坂来輝(OSA)
- 【1〜2年】◇20 kg級 一圓宗佑(上州) ◇24 kg級 黒川逸之真(館林) ◇28 kg級 樋口碧大(邑楽) ◇28 kg級 山下紬士郎(OSA)
- 【幼年】◇17 kg級 一圓高虎(上州) ◇21 kg級 菅野凱禮(邑楽) ◇21 kg級 長島加弦(邑楽)



MVPを獲得した川端隆太(左)と天田椎菜

なでしこGUNMAの レスクイーン



おおたスポーツ学校
中山 穂叶さん(小6)

小3の時、お母さんから「スポーツは何をやりたい？」と聞かれて、私は「格闘技がいい」と答えたら、お母さんはレスリングに申し込みました。レスリングの練習は、思っていたより苦しいですが、それに耐えて、試合で勝った時の喜びが最高です。特に、小5の時、群馬県小学生総体で優勝した時が、一番うれしかったです。ライバルは、ガレタギ・亜凜さん(イランレスリングクラブ)です。目標とする選手は、荻谷萌々香さん(OSA)です。これからの目標は、全国少年少女大会で優勝することです。最後の全少年なので、頑張りたいと思います。